

やまが Yamaga City council News

市議会だより

第47号
3月定例会

令和7年6月1日
発行／山鹿市議会



議員による主権者教育出前授業で、ジャンケンで役割決めをする児童たち（菊鹿小学校）

令和7年度
「骨格予算」
議会がチエック!

《もくじ》

委員会審査と報告	2～6
質疑・一般質問	7～11
審議結果	12
議会傍聴感想	13
議会の動き・編集後記	14

委員会報告

建設経済分科会

バイオマスセンター解体11月末完了予定

問 農林振興施設管理費435,268千円(3カ所の有機液肥供給施設)が、繰越に至った要因と進捗率、今後のスケジュール及び完了予定は

答 「鹿北有機液肥製造施設」の解体工事は、3月14日に工事完了。

「菊鹿有機液肥供給施設」は、地下埋設部分の解体が残っており、進捗率40%。今後汚泥処理を6月までに完了させ、解体の完了を9月末予定。

「バイオマスセンター」は、現在、汚泥の搬出作業中で、解体は部分的な作業のみで進捗率10%。8月末までに汚泥処理を完了させ、解体工事を11月末までに完了予定。

問 鳥獣被害防止総合対策事業の補正額8,608千円の財源内訳は

答 国の補助金8,041千円と一般財源567千円を予算計上。一般財源は、前年令和5年度の鳥獣被害防止総合対策事業の歳出で、補正額567千円分の予算対応が出来ておらず、捕獲者への支払いも5年度に出来ていなかったため、補正後支払う予定。

現在、担当部署で国・県と協議を行っており、回答があり次第、必要な手続きを行う。

市民福祉分科会

事業者、事業件数増による補正

問 障がい児通所等給付費、補装具給付費の増額理由は

答 障がい児通所給付費2,400万円は、事業者が増え、報酬単価の改定もあり利用件数が伸びた影響で補正するもの。

補装具等給付費300万円は、実績見込みから補正。例えば、電動車椅子を特別注文で作ると高額になり、数件続くと予算が不足する事例もあり得るため。

放課後児童健全育成事業

問 放課後児童健全育成事業のクラブ数と運営形態は

答 クラブ数は山鹿校区7、八幡校区2、三玉校区1、大道校区2、鹿北校区1、菊鹿校区2、鹿本校区4、めのだけ校区2、障がい児を預かる「根っこ」、4月1日新設八幡校区「杉の子クラブ」合計23クラブがある。

運営形態は法人と運営委員会の2形態。



予算決算

総務文教分科会

中学校部活動、拠点方式を採用

問 中学校部活動の地域移行に関して生徒が望む競技が当該中学校にない場合は

答 令和9年度から地域と学校が連携して活動を進める1市1クラブ（地域移行）までの臨時的措置として生徒の興味・関心に応じた部活動の設置及び持続可能な部活動を目指し、令和7年度から拠点校方式を採用する方向で進める。

問 防犯灯・防犯カメラの設置状況と補助金は

答 防犯灯については、新規設置希望の地区へ補助金交付要綱に基づき設置補助を行っており、令和6年度の実績について10地区で補助金を活用して防犯灯を設置。防犯カメラに係る補助はないが山鹿地区防犯協会において令和6年10月から山鹿市に居住する住民、団体を対象に防犯カメラの貸出制度を開始。現在、保有台数10台のうち4台が貸し出されている。



【予算決算委員会からの意見・要望】

①「鳥獣被害防止対策事業」令和5年度分では対応すべき事案で、事務的ミスと判断される。未払いになったことは猟友会に迷惑をかけた。

「液肥施設建物解体工事見積り」の誤り、「取り扱い厳重機器」の盗難。立て続けに不祥事が発生している。執行部は適正で厳格な事務執行を心がけていただきたい。



②「新市誕生20周年記念事業」に対する予算根拠があいまいであり、今後はきちんとした計画の上で計上していただきたい。



③工事・物品等の発注の際には、可能な限り市内業者に受注の機会を確保してもらうよう努めていただきたい。

3/17
開催

建設経済委員会レポート

◎金光 一誠 ○古川 和博 服部 香代
芋生よしや 高橋 龍一 北原 和智

老朽管更新・耐震化計画1年1.8km

昨年度実施した料金改定で、6月分料金から新料金へ移行している。令和7年度の給水収益は、使用水量が減少傾向にあり、前年度比1千万円の増加を見込んでいる。

現行の水道料金の算定期間は令和6～10年度までの5年間で、今後とも経営状況をみながら適正な水道料金、加入金等の検討を行う必要がある。

老朽管更新・耐震化計画では、令和6～15年度までの10年間で延長1.8km/年の更新・耐震化の実施を予定している。現在は、病院や公共施設等の重要給水施設、漏水が多く発生する地域の配水管を重点的に進めている。基幹管路の耐震管率は33・62%となっている。

水道事業では、水質検査、水道施設維持管理、検針・料金徴収等の業務を民間事業者へ委託している。検針業務の執行状況について、毎月の委託会議により確認を行い課題等の整理を行っている。

6・7年度の 下水道審議会で使用料などを検討

人口減少や節水機器の普及などによる使用料収入の減少や施設の老朽化による更新需要の増大により、下水道事業の経営状況は厳しさを増していることから、現在下水道審議会を開催し使用料改定などについて検討を行っている。

特に農業集落排水事業においては、市から借り入れを行わないと経営が成り立っていないと、職員も下水道課職員全体で事業を賄っている。

また、施設は県内最大の処理場（20施設）を有しており、今後は施設の統廃合を行いながら適正化し、7割程度の施設数になるだろうと予測している。



現地調査「菊鹿町相良」



現地調査「方保田地内」

【現地調査】

- 市道廃止と認定
- 市道路線廃止「水上西線」
- 市道路線認定「方保田永田2号線」

【その他 主な審査事項】

- 山鹿市道路占用料徴収条例の一部改正
- 山鹿市町並み景観保全地区における防火上の措置等に関する条例の一部改正
- 山鹿市水道の布設工事監督者の配置及び資格の基準等を定める条例の一部改正

3/18
開催

市民福祉委員会レポート

◎限部 賢治 ○山下 誠治 小川 榮二
豊田新二郎 小林 文江 高松 佳美

市民医療センターの 診療機能拡大について

問 市民医療センターの職員定数を280名に改める内訳を

答 令和7年度当初の正職員数は、定数上限の250名に達する見込み。4月から外来診療のみ行っていた泌尿器科において、常勤医師2名が新たに赴任する為、今後は入院患者の受け入れが可能になり、外来及び入院患者の増加が見込まれる。病床数の稼働状況によって不足する看護師を始め薬剤師、社会福祉士、理学療法士などの医療職の適正な配置による効果的な病院運営を行い、今後の診療機能拡大に対応する。

問 病院事業会計について、健全な運営ができているのか

答 令和6年度は赤字決算の見込みで非常に心苦しく思う。コロナの影響はまだ残っており、病棟を閉めたり、救急の受入れを止めたりせざるを得ないという状況の中でコロナ関連補助金がなくなったという状況の一つある。今後職員を増員し、働き方改革も考えながら限られた業務時間で大きな成果を上げ、県医療勤務環境改善センター等と毎月会合を持ちながら改善し、病院の活性化を目指していく。



問 回収不能な市営墓地管理料債権について

答 債権の適正な管理を図るため、市営墓地管理料債権7件及び主債権に付随する支払い遅延に係る損害金等の支払い請求権を放棄する。理由は、債務者が死亡し、当該債務者の承継人が死亡または行方不明不存在であり、かつ、消滅時効の期間が経過したため。墓石はすでに撤去し、無縁改葬済みである。



山鹿市民医療センター



山鹿市民医療センター（泌尿器科外来）

【その他 主な審査事項】

- 令和7年度山鹿市国民健康保険事業特別会計予算
- 令和7年度山鹿市後期高齢者医療特別会計予算
- 令和7年度山鹿市介護保険事業特別会計予算

3/19
開催

総務文教委員会レポート

◎松見 真一 ○原 芳郎 永田 紘二 勢田 昭一
永田 壮弘 古家 茂臣 工藤彩友美

回収不能な貸付金の債権放棄

問 住宅資金等貸付金の債権放棄に関する回収業務内容は

答 滞納が増えた時点で分納等、償還促進に取り組んできたが、債権者の死亡、破産、連帯保証人の死亡等の理由から債権回収が見込めず、債権放棄をするもの。

職員の育児休業等に関する条例改正、 会計年度職員にも適用

問 今回の条例改正は会計年度任用職員にも適用されるか

答 職員の仕事と介護の両立ができるよう法律の改正があり、それに伴い条例を改正するもの、会計年度職員も同様の適用を予定している。

〔現地調査〕

● 八幡地区公民館（山鹿市熊入町286番地1）



現地調査「八幡地区公民館」



現地調査「八幡地区公民館(集会室)」

〔その他主な審査事項〕

- 山鹿市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正
- 有明広域行政事務組合・山鹿市消防指令事務協議会の設置

一般質問

議会だよりでは、紙面の都合上、1人1問の質問と答弁を要約して掲載しています。

熱気あふれる
発言の数々は、
本会議場でお聞きく
ださい。傍聴をお待ち
しています。

市政のここが聞きたい!!

一般質問とは議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。3月定例会の一般質問は3月12日、13日の2日間にわたり行いました。



※QRコードからYou Tubeでの録画配信をご覧ください。

質問議員	質問趣旨	掲載	質問議員	質問趣旨	掲載
隈部 賢治	消防の現状と今後の課題は	P7	松見 真一	地域防災計画で新たな取り組みは	P10
芋生よしや	災害級の物価高騰に独自支援を	P8	古家 茂臣	計画中の工業団地の進捗状況は	P10
服部 香代	飼い主のいない猫(野良猫)への対策を!	P8	高橋 龍一	市営住宅の今後の運営方針は	P11
高松 佳美	带状疱疹ワクチン接種費用助成は可能か	P9	古川 和博	これからの農業地域計画はどうか	P11
勢田 昭一	外国人の住民登録者数と窓口対応は	P9			



問 消防の現状と今後の課題は

答 条例定数を目指し市民の安心安全を守る

くまべ けんじ
隈部 賢治 議員



過去の議会でも質問
令和3年9月

問 常備消防、消防団の20年前から現在までの人員変化の体制で市民の安全は守れているか。消防団員の減少や年齢上昇で、救急出動、火災出動等に対応が出来なかった事案はなかったのか。消防職員の若返り増員計画はあるのか。

答 消防長
合併時、広域消防本部として、条例定数は100名、実員数94名、平均年齢37・8歳。平成27年、山鹿市単独消防となり、条例定数は85名、実員数81名、平均年齢38・7歳。

消防団合併時、実員数2,417名、平均年齢33・4歳。現在、実員数1,625名、平均年齢39・3歳。

令和6年の出動総件数は、3,242件、火災20件、救急3,107件、救助28件、その他87件。全ての救急車が出払ったケースは35回である。

5年間で救急出動件数は着実に増加し、令和6年は初めて3,000件を超え、過去最多を記録。今後は組織体制の強化に努めていく。

令和7年度は新規採用5名を予定、職員数83名となり、条例定数85名を目指し消防団と連携し山鹿市の安心安全に繋げていく。

問 災害級の物価高騰に独自支援を

答 基金取り崩す状況で考えられない



いもう
芋生 よしや 議員
(日本共産党)



「コロナ禍は支援金があり何とか乗り越えたが、今が一番苦しい」「自分たちに余裕のない中、産み育てることは考えられない」などと悲痛な声が届いている。新型コロナウイルスで疲弊した地域経済に長引く物価高騰が追い打ちをかけ、住民の暮らしと経営を直撃している。苦しむ事業者や市民に、「住民の福祉増進をはかる」という自治体としての立場で、適正規模と言われる額以上にある財政調整基金を活用し、独自の手立てを検討すべきではないか。



市長

国からの事業、物価高騰・生活支援対策を遅滞なく進めている。全ての施策については、市民生活の安定と向上を図るため、必要性、緊急性、将来性等、様々な角度から検討、見極めを行い実施していくもの。市の財政収入では、近年の物価や人件費の高騰など、経済事情の変動による財政支出の増大により不足する事態で、財政調整基金取り崩しで均衡を保っている状況から、市独自の支援は考えていない。

その他の質問

- 質疑「学校給食費物価高騰対策支援事業」について
- 市の将来像（農業者支援・有機フッ素化合物調査）について

問 飼い主のいない猫(野良猫)への対策を!

答 効果的な方策を検討していく



はっとり
服部 香代 議員



環境省の啓発ポスター

野良猫による糞尿や鳴き声、敷地内への侵入などの被害があり、無責任な餌やりが助長している場合もある。地域全体の衛生環境問題と捉え、避妊去勢の手術を施し、無責任な餌やりから、住民の協力を得て地域猫として見守ることが必要。今後、住民啓発と手術費用の一部補助ができないか。

現在独自の補助はないが、熊本県動物愛護センター「アニマルフレンドズ熊本」で無料の手術を行っている。希望頭数が多く当市は72%の手術率である為、「鹿本地域動物愛護推進協議会」において効果的な方策を協議・検討していく。

その他の質問

- 将来ビジョンについて
- 人口減少対策について
- ハラスメント対策について



問 带状疱疹ワクチン接種費用助成は可能か

答 費用7割市助成し、令和7年度より実施

たかまつ よしみ
高松 佳美 議員
(公明党)



① 国が費用の一部を助成するため、本市でも助成して接種ができるよう、検討していただきたい。内容や正しい知識、効果などを十分に理解した上で、接種ができるよう説明や周知の徹底がはかれるか。

福祉部長

① 現在、定期接種の対象者に対し行う準備を進めている。年度内に65歳を迎える方、及び60歳から64歳でウイルスによる免疫の機能



の障害を有する方。70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳になる方、100歳以上の方。費用の3割を自己負担とし、金額は組換えワクチン2回で13,200円、生ワクチン1回で2,700円と予定。4月中に通知し、地元医師会などの連携、広報紙等で定期的に周知する。

② 定期接種に該当しない年齢の方に対する助成は、今後の本市の接種状況や県下14市の動向を注視していく。

その他の質問

- ・ 障害者外出支援タクシー利用助成事業について
- ・ 学生の為の学習室設置について

問 外国人の住民登録者数と窓口対応は

答 多言語映像通訳サービスを使い、案内中

せいだ しょういち
勢田 昭一 議員



① 昨年の6月一般質問で、外国人労働者の実態・現状を尋ね、「増加傾向にある」との答弁であった。平素の通勤時にもたくさんの方とすれ違い、年々増えていると実感している。

市民部長

外国人住民登録者数は、令和6年4月1日時点493人、同年12月31日時点557人で、



64人の増加。住民登録の手続きに際しては、タブレット端末による多言語映像通訳サービスを使い、様々な手続きを案内している。

日本に住む20歳から60歳未満の方は、国籍を問わず、日本の公的年金制度に加入義務があるため、説明資料配布のほか、市内隣保館で定期的開催している「日本語教室」の案内文などの配布も行っている。

その他の質問

- ・ 中学校部活動の「地域移行」について <つなぐ視点>
- ・ ユニバーサルデザインの取り組みについて <まもる視点>
- ・ 給食無償化について <創り出す視点>

問 地域防災計画で新たな取り組みは

答 「地域別ハザードマップ」を全戸配布

過去の議会でも質問
令和5年3月

まつみ しんいち
松見 真一 議員
(清風やまが)



問 市の重点施策で行政内部の連携、市民・民間との共同。組織力強化などが挙げられている。そこで、3点を尋ねる。

- ① 山鹿市地域防災計画の推移
- ② 危機管理監の職務
- ③ 行政と地域自主防災組織・防災士の連携

答 総務部長

① 地域防災計画は本市の最上位の計画であり、4年度から毎年見直している「地区別ハザードマップ」も3月末新たな情報に更新し市内全戸へ配付。避難所トイレは約50人当たり1個と定められ、本

市の指定避難所においては確保できている。併せて簡易トイレも1600個備蓄している。

② 平時は防災関連計画マニュアル等の整備及び見直し、自主防災組織及び学校等への講演・訓練を通じた人材育成。啓発活動を実施している。災害発生時には災害対策本部長及び副本部長の補佐などを行う。

③ 本年4月以降、「山鹿市認定防災士制度」を立上げ、登録された認定防災士と自主防災組織が連携できる新たな施策を開始。自主防災組織の活性化と防災士の活動機会の増大を促進していく。



地区別ハザードマップ

問 計画中の工業団地の進捗状況は

答 令和7年度用地交渉開始、令和11年度の分譲開始を目指す

ふるいえ しげおみ
古家 茂臣 議員



問 昨年2月20日、早田市長はカルチャースポーツセンター東側に約10haの新たな工業団地を整備し、令和10年度に完成させる計画を発表。少子化対策は喫緊の課題であり、工業団地の整備・企業誘致はそれを解決する重大な事業。発表後の用地交渉等、整備事業の進捗状況、分譲に至るまでの工程を尋ねる。

答 商工観光部長

地元住民へ説明会、地権者に整備方針、スケジュール等の説明を実施。現在は、農産計画の策定、用地交渉に向けた土地の鑑定や各種補償額の算定、代替地の調整等を行っている。令和7年度にかけて「基本計画・設計業務」に着手。令和7年度中頃から用地交渉、基本設計に基づく実施設計、地質調査、水文調査※を実施。令和8年度は農地転用、大規模開発の許可申請、令和9年度から2年かけて造成工事、令和11年度の分譲開始を目指す。

※水文調査とは自然界における水の循環を把握する為に、地表水や地下水に関する情報収集調査



問 市営住宅の今後の運営方針は

答 老朽住宅建て替え、用途廃止。需要に即す運営進める

たかはし りゅういち
高橋 龍一 議員



問 本市最大規模の久原団地は、老朽化と入居者の高齢化もあり空室が目立って自治会運営にも影響が出ている。防犯面を心配する声もあり、本市の市営住宅の管理状況と今後の運営方針について尋ねる。

答 建設部長

2月末現在、市営住宅の管理戸数は1,420戸あり、その内空室が158戸で空室

率は11・1%となっている。管理状況については、令和4年度より維持管理の業務の一部を民間業者に委託。主な内容は、緊急修繕、退室後の確認、空室の修繕、設備の保守点検の他、高齢者の見守り支援業務である。夜間、休日を含む24時間のコールセンターの受付も可能になるなど入居者の利便性に寄与している。今後は、老朽化した建物の建て替えや用途廃止も視野に入れ、需要に即した市営住宅運営を目指していく。



その他の質問

- ・消火栓の設置状況について
- ・小中学校の給食費について

問 これからの農業地域計画はどうか

答 新たな担い手育成、農地集積・集約化を図る

ふるかわ かずひろ
古川 和博 議員
(清風やまが)



過去の議会でも質問

令和4年3月、令和6年3月

問 米不足からの食料問題、価格高騰と心配が強まる中、農業基本法に基づく市町村に義務付けられた地域計画の策定期限が今月末となる。そこで3点尋ねる。

- ① 農業者等の動向
- ② 農地の推移及び地域計画策定状況
- ③ 粟・筍ブランド化の進展状況

答 農林部長

① 令和2年農林業センサスから農業経営体数は2,216であり10年前から28%減。内

米不足からの食料問題、価格高騰と心配が強まる中、農業基本法に基づく市町村に義務付けられた地域計画の策定期限が今月末となる。そこで3点尋ねる。そこで3点尋ねる。

- ② 農地面積4,503ha10年前から366ha減少している。地域計画の策定作業では、10年先の目標地図と併せて3月末までに公告する予定。
- ③ 粟・筍とも生産強化に取り組みブランド化の推進に努めていく。



令和7年(第2回)3月定例議会における審議結果表

全会一致で原案可決等された議案

補正予算	令和6年度山鹿市一般会計補正予算(第9号)	予算	令和7年度六郷財産区特別会計予算	
	令和6年度山鹿市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)		令和7年度城北財産区特別会計予算	
	令和6年度山鹿市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)		令和7年度稲田財産区特別会計予算	
	令和6年度山鹿市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)		令和7年度山鹿市水道事業会計予算	
条例	山鹿市職員定数条例の一部を改正する条例	算	令和7年度山鹿市病院事業会計予算	
	山鹿市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例		令和7年度山鹿市下水道事業会計予算	
	山鹿市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例		令和7年度山鹿市農業集落排水事業会計予算	
	山鹿市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例		権利の放棄について	
	山鹿市一般職の職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	議案	権利の放棄について	
	山鹿市職員退職手当支給条例等の一部を改正する条例		有明広域行政事務組合・山鹿市消防指令事務協議会の設置について	
	山鹿市税条例及び山鹿市都市計画税条例の一部を改正する条例		熊本広域行政不服審査会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び熊本広域行政不服審査会共同設置規約の一部変更について	
	山鹿市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例		市道路線の認定について	
	山鹿市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例		市道路線の廃止について	
	山鹿市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例		人事	副市長の選任について
	山鹿市町並み景観保全地区における防火上の措置等に関する条例の一部を改正する条例			教育委員会委員の任命について
	山鹿市水道の布設工事監督者の配置及び資格の基準等を定める条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例			公平委員会委員の選任について
	監査委員の選任について			

賛否が分かれた議案

議長は採決に加わりません
○は賛成 ●は反対 欠は欠席

議席番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
議員氏名		工藤彩友美	北原和智	高松佳美	小林文江	古家茂臣	永田壮弘	原芳郎	隈部賢治	高橋龍一	豊田新二郎	山下誠治	古川和博	金光一誠	松見真一	小川榮二	芋生よしや	勢田昭一	有働辰喜	服部香代	永田紘二
件名																					
予算	令和7年度一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和7年度国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和7年度後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和7年度介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

芋生 よしや

反対討論

- 一般会計予算 学校給食施設再編整備事業は、センター方式3000食一括調理と大規模になるほど、教育効果、食材仕入れ、災害時の配送ルートなどに影響を受ける。安心安全の学校給食に向け議論を深めるべき。マイナンバー制度は任意取得で義務ではないのに、多額の費用がすぎ込まれ取得が促されている。障がい者施設入所者など取得できない方、望まない方もいる。マイナ保証ではトラブル続発で、全国紙社説で立ち止まれと主張する事態まで起きた。国民に生涯変わらぬ番号をつけ、個人情報紐づけし利用できるにすることは、プライバシー権の侵害もある重大な問題で、制度は廃止すべきと考えマイナンバー関連予算に反対。
- 国民健康保険事業特別会計予算 多くが低所得で、加入者自身で支える制度構造そのものが限界。国保加入者の生活は厳しくなるばかりで、市民からは子どもの均等割減免を求める陳情書も提出された。国保加入者のいのちくらしを守る観点から、予算に反対。
- 後期高齢者医療特別会計予算 75歳以上の人を他の世代から切り離し、際限ない負担増と差別医療を押し付けるもので、制度そのものに反対。
- 介護保険事業特別会計予算 第9期事業計画で国が示すまま13階層にし最高53,592円の負担増にした、介護保険が始まって以来約2倍と、負担が増すばかりで反対。

議会をcheck!

3月定例会

傍聴席からこんなお声をいただきました。
貴重なご意見ありがとうございました。

市政に初めて触れる経験をしました。個人的に大変関わりのある内容で、頼もしい議員さんに今後の期待も膨らみました。(山鹿 20代女性)

人生で初傍聴。「人口減少に歯止めをかけなければならない」と市が訴えかけていますが、スピード感がなく、本当に人口減少対策があるのかわからなかった。(山鹿 30代)

市長から山鹿市将来ビジョンを具体的に示してほしかった。女性議員が増えました。ハラスメントや子育て等身近な課題を大いに議論してください。(山鹿 70代男性)

市民にはもっと議会で取り上げて欲しい問題があり、様々なことを取り上げて欲しい。(山鹿 80代)

明確な答弁が得られる一般質問であってほしい。内容と実際のやり取りが合っていないと感じ、内容が不理解なものがあった。(山鹿 60代)

女性議員が増えたので関心が高まり誘い合って傍聴。議員は「お尋ねします」ではなく突っ込んでほしい。それも明るく、「これでもか！これでもか！」と言っていくことが大事。(菊鹿・鹿北 70代女性)

初めての傍聴をしました。今までは関係者しか傍聴できないと思っていたのでよかったです。厳粛な感じで見ている緊張したが、質問に丁寧に解りやすく答弁され感動した。質問の準備等大変だったと思う。市政がとても身近に感じられ、未来の山鹿市が良くなっていくことを切に願います。次の議会には友人にも声をかけたい。(山鹿 60代女性)

女性議員が5人に増え、今後の活動に期待する。人口の半分は女性なのだから(山鹿 70代)

※議会においでになりませんか？ お待ちしています!!

議場ってこんなところです。お子様連れでも501会議室で安心して傍聴ができます。



議場



501 会議室

議会は公開を原則としていますのでどなたでも傍聴することができます。

- ・傍聴をされる際は5階本会議場入口で受付をしてください。
- ・団体で傍聴を希望される場合は事前に議会事務局にお申し出ください。

※定例会は原則として3月・6月・9月・12月に開かれ、行政に対する一般質問も行います。
日程や一般質問等の詳細は、議会事務局 (0968-43-1634) にお尋ねください。

6月 次回の定例会は6月6日(金)開会の予定(都合により変更となることがあります。)

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
1	2	3 全国市長会	4	5	6 開会	7
8	9 通告締切	10	11	12	13 質疑・一般質問	14
15	16 質疑・一般質問	17 予算決算委員会	18	19 建設経済委員会	20 市民福祉委員会	21
22	23 総務文教委員会	24	25 予算決算委員会	26	27 議連	28
29	30 閉会	1	2	3	4	5

議会の主な動き

1月

- 6日(月) 仕事始め式
年賀あいさつ式
全員協議会
広報広聴委員会
- 12日(日) 山鹿市消防団出初式
- 13日(月) 二十歳のつどい
- 15日(水) 百歳到達者表敬訪問
- 16日(木) 熊本県市議会議員研修会
- 19日(日) 新市誕生20周年記念式典

2月

- 6日(木) 当選議員事務連絡会議
初当選議員説明会
- 12日(水) 後期高齢者医療広域連合定例会・全員協議会
- 13日(木) 当選議員事務連絡会議
- 14日(金) 百歳到達者表敬訪問
- 20日(木) 臨時会
全員協議会
- 26日(水) 議会運営委員会

3月

- 5日(水) 3月定例会開会
全員協議会
広報広聴委員会
- 12日(水) 3月定例会質疑・一般質問
- 13日(木) 3月定例会質疑・一般質問
広報広聴委員会
- 14日(金) 予算決算委員会
- 17日(月) 建設経任委員会
- 18日(火) 市民福祉委員会
- 19日(水) 総務文教委員会
- 21日(金) 予算決算委員会
広報広聴委員会
- 25日(火) 議会運営委員会
- 26日(水) 3月定例会閉会
全員協議会
- 27日(木) 百歳到達者表敬訪問

【人事案件】

<副市長>

市長から提出された「副市長の選任」については、次のとおり同意しました。
山鹿市中 阿蘇品 貴司 氏

<教育委員会委員>

市長から提出された「教育委員会委員の任命」については、次のとおり同意しました。
山鹿市蒲生 立山 和宏 氏

<公平委員会委員>

市長から提出された「公平委員会委員の選任」については、次のとおり同意しました。
山鹿市菊鹿町 佐藤 公俊 氏

<監査委員>

市長から提出された「監査委員の選任」については、次のとおり同意しました。
熊本市北区植木町 木村 三洋 氏
(議会選出) 勢田 昭一 氏

<選挙管理委員会委員及び同補充員> 委員

山鹿市西牧	池尻 尚光 氏
山鹿市方保田	緒方 浩介 氏
山鹿市鹿北町	東 栄二郎 氏
山鹿市鹿本町	富田 幸誠 氏

補充員

山鹿市菊鹿町	徳永 次郎 氏
山鹿市中	木下香屋子 氏
山鹿市寺島	渡邊 和代 氏
山鹿市鹿央町	原 弘文 氏

<熊本県後期高齢者医療広域連合議会議員> (議長)

有働 辰喜 氏

編集後記

第6期市議会の広報広聴委員会は委員6名中、4人が女性、5人が新人という特徴的な会です。この特徴を生かし、従来の固定観念にとらわれないう、柔軟で多様な視点を持った紙面作りができればいいなあと思っています。タブレットを使っている編集作業は高齢の私には少々きついですが、他の委員は若い人が多く、なんなく作業ができてます。

これからも、市民の皆様への身近な議会使いづくりを目指しますので、今後とも皆様の「ご忌憚のないご意見をお聞かせください。」

広報広聴委員会

古家 茂 臣

広報広聴委員会

芋生よしや	古家 茂臣
小林 文江	高松 佳美
北原 和智	工藤彩友美

